

□口腔衛生事業

成人歯科健診受診率の向上を

大沢 純一 (公明党)



問 これまでも口腔衛生の重要性を何度も議会で訴えてきましたが、改めて、市の口腔衛生に対する認識を伺います。また、予防のためには健診が重要ですが、受診率は低い状況にあります。健診事業者からは、受診率向上のために、市民へ5歳ごとに個別の勧奨通知を送るといった提案も出ています。対象年齢層を絞るなど、試験的に行ってみてはいかがでしょうか。市としては、どのように受診率を向上させようと考えているのでしょうか。

答 法定健診ではなく市で実施する任意事業として、平成3年度から始まった成人歯科健診事業は、平成12年度には40歳以上全年齢、平成28年度には20歳以上全年齢を対象を拡大しました。20歳以上の全市民が毎年1回無料で受診できることの周知に努めています。節目年齢での個別通知は難しいが、今後も特定健診だけでなく、他の個別通知にもお知らせを同封するなど、より一層周知していきたいと考えています。

文書質問項目

①医療施策について

防災・減災対策

防災行政無線等の改善状況は

瀬 順弘 (公明党)



問 聞こえない、聞こえづらいとの声が多く、以前も改善を求めた防災行政無線について、保守業者からアドバイス等をもらうとのことだったが、どうなったのか。また、大雨や洪水の恐れがあるとき、市民が危険な川へ様子を見に行かないで済むよう、河川のライブカメラの増設も求めてきたが、進捗状況は。バスやタクシーなどの交通事業者と協定を結び、避難に支援が必要な方の移動支援ができないかとの提案については、どうなったのか伺います。

答 防災行政無線は、実際に最新のスピーカーを設置して音達調査を行ったところ。現在、防災行政無線の新設や最新スピーカーの配置を検討しています。ライブカメラの増設については、国土交通省京浜河川事務所に増設及び映像公開の要請を行い、都には滝下橋付近への増設の要望を行いました。避難行動要支援者の避難については、可能な範囲で要支援者を避難先に移送する協定をタクシー事業者と締結しました。

文書質問項目

①共生社会の実現に向けて ②災害に強いまちづくりについて ③姉妹市大町市について

暮らしの保健室等の充実
団地の空き店舗の活用を

稲橋 ゆみ子 (立憲民主・たちかわ)



問 都やUR都市機構関連の団地では、地域の支え合いで暮らしの豊かさを構築する方策が進められています。そのうちの一つは、地域包括ケアの充実や防災性の向上等、団地を核とした生活しやすい環境の実現を到達目標としています。例えば、富士見町住宅の高齢化、独居化は深刻で、長期にわたり空き店舗が存在しています。それを活用して、地域福祉にも役立つべきです。常設型の暮らしの保健室や看護多機能施設等の設置ができないか伺います。

答 市では、独立行政法人都市再生機構と連携・協力に関する協定を結び、団地を活用した超高齢社会における地域福祉のための体制づくりをともに進めています。また、立川市第4次地域福祉計画では、地域にある空き部屋や企業の空きスペースなどを活用し、行政、専門職等の支援をもとに、地域住民にとって身近な交流・相談・活動等の多機能拠点の設置を、住民主体の協働で進めていくことを盛り込む予定です。

文書質問項目

①人口減少、少子高齢化に向かう中での「暮らしの豊かさ」「自治」をどうすすめていくのか? ②増える「香害(こうがい)」の影響

投票率向上

若者向けの取り組みは

山本 洋輔 (緑たちかわ)



問 昨年の選挙の投票率についてどう認識していますか。投票先を決める際に、候補者の実績や公約等を比較する際の参考として、過去の選挙公報等を参照する場合もありうるので、ホームページ等に残しておいていただきたいが、現在の状況は。投票率向上には期日前投票の促進や若者の参画が重要です。期日前投票所の商業施設への設置、若者が主体で啓発に取り組む選挙コンシェルジュなど、新しい取り組みをしていただきたいが、見解は。

答 大変残念ですが、低投票率が続いています。選挙公報のホームページ掲載については、現在は選挙後一定期間経過後に削除していますが、今後は他市を参考に検討していきたい。期日前投票所の商業施設等への設置は難しいが、増設は引き続き検討したい。選挙コンシェルジュについては、他市の状況を注視していくが、若者の参画として学生に選挙立会人を担ってもらうなど、大学との連携を進めているところです。

文書質問項目

①医療的ケア児の支援について ②エンディングサポート(終活支援)について ③若者の投票率向上に向けた取組について

委員会の活動

総務委員会

〔議案の審査〕

可決すべきものと決定

- ◆立川市組織条例の一部を改正する条例

〔報告事項〕

- ◆立川市第4次長期総合計画後期基本計画原案について
- ◆全市施設のあり方について
- ◆空家等対策計画の骨子案について 外26件

環境建設委員会

〔議案の審査〕

可決すべきものと決定

- ◆立川市道1級9号線の廃止/認定について
- ◆立川市道北156号線の認定について 外4件

〔特定事件〕

- ◆清掃工場移転について

〔報告事項〕

- ◆立川駅前歩道立体化計画の検証結果について
- ◆立川市無電柱化推進計画原案について
- ◆立川公園根川緑道のせせらぎ水について
- ◆家庭ごみ指定収集袋の印刷誤りについて 外13件

厚生産業委員会

〔特定事件〕

- ◆東京オリンピック・パラリンピックについて

〔報告事項〕

- ◆立川シティハーフマラソン2020の開催中止について
- ◆立川市ドリーム学園のあり方素案について
- ◆立川市健康会館のあり方素案について
- ◆がん検診事業の実施方針について 外21件

文教委員会

〔報告事項〕

- ◆令和2年度に向けた「いじめ・不登校」への取組について
- ◆私費会計(学校給食費・就学援助費)の不適切会計処理について
- ◆立川市新学校給食共同調理場の整備について 外11件

議会改革特別委員会

〔議題〕

- ◆市民との意見交換会についての振り返り
- ◆議会基本条例の検証について
- ◆議会改革特集号の作成について協議